

梅雨があがった那覇港

事務局長 池田良穂

梅雨にはいるかどうかという季節の大阪から、飛行機で 2 時間ほどで那覇空港に到着しました。青空が広がり、タクシーのドライバーは「もう梅雨は上がったみたいね。雨がふらなかったから夏の水不足が心配」と話していました。気温は 29 度で、みなさん、涼しそうな半そでの「かりゆしウェア」を着ていました。

那覇港管理組合のクルーズ埠頭整備の委員会に出席するための、日帰りの出張旅行でしたが、会議の開始時間より 2 時間ほど早めについてタクシーで、那覇港をまわりました。

那覇空港に着陸直前に、久米島から那覇に向うフェリー「ニューくめしま」の上空を飛んだので飛行機の窓から 1 枚よい写真がとれました。

到着後は、タクシーで那覇新港(安謝港)にいて、昨年 11 月に就航した琉球海運の RORO 貨物船「にらいかないⅡ」の姿をカメラに収めることができました。同船は、同型姉妹船の「しゅれいⅡ」と一緒に、那覇～本部～大阪～東京航路に就航しています。



那覇の泊港と久米島を結ぶ「ニューくめしま」。



那覇新港に停泊する琉球海運の RORO 貨物船「にらいかないII」。琉球海運は、マルエーフェリーと共に、近代的な RORO 貨物船隊を整えつつあります。